

こども教育研究

10

京都ノートルダム女子大学

Kyoto Notre Dame University

2024



目 次

【論 文】

- 夏目漱石『こころ』の教育関係論的解釈 1
田中裕喜
- 学校メンタルヘルス研究における SOC (Sense of Coherence) 概念の活用 13
網谷綾香
- 中学校社会科歴史的分野教科書における「琉球・沖縄」に関する記述の検討 23
大西慎也
- 特別支援教育の理念に基づく教育実践に関する研究 35
— 発達障害児の心理特性に応じた取り組みからの考察 —
太田容次
大森直也
山田浩昭
- 「地震の恩恵」とは何か 49
— 小学校で文理横断・文理融合教育として自然の恩恵を取扱う意義 —
佐藤真太郎
- 幼稚園教育における合意形成をめざす話し合い指導の再検討 59
廣口知世

「こども教育研究」投稿規定

名称と発行月

京都ノートルダム女子大学現代人間学部こども教育学科は、学科紀要として『こども教育研究』を年1回発行する。

投稿資格

本学教員に限る。共著の場合、第1執筆者は本学科教員に限る。その他はこの限りでない。

原稿の種類

投稿内容は、教育学・保育学・教科教育学、またその周辺分野とし、未発表のものとする。種別は以下のとおりとする。

- ・原著論文・・・研究論文の体裁に相応しく有意義であるもの。
- ・研究ノート・・・紀要に相応しい内容の試験的報告、追試的検討、調査報告、研究動向など。
- ・その他・・・特定の主題についての解説、特定の分野に関して幅広い文献から引用して記述した展望、書評など学科紀要に相応しい論述。

投稿の本数

投稿本数については、単著・共著にかかわらず1名につき年間2篇以内を原則とする。

執筆要領

1. 使用言語は日本語とし、句読点は執筆者の専門分野に応じた書式による。
2. 原稿は word で作成し、A4 版縦置き横書きで、原則 42 字×36 行とする。それぞれの原稿の第1頁にはタイトル、著者名を記入する。
3. 図および表には番号とタイトルをつける。縮小作業は最終的には印刷所がするが、その所要スペースを概算し、原稿の挿入すべき箇所に該当するサイズに縮小したものを貼り付けること。また手書きの図等については、デジタルスキャンしたデータを用いること。
4. 引用および参考文献は、欧文・和文の順に、欧文は著者姓のアルファベット順、和文は五十音順に記載し、注釈も含めて執筆者の専門分野に応じた書式で記載すること。
5. 原稿の分量は、刷り上がり 20 頁以内で、引用・参考文献および注釈、図表等のスペースを含むものとする。

原稿の提出

毎年期日までに担当者まで word ファイルと PDF ファイルを送付する。締切期日を過ぎて提出された原稿、および著しく不備のある原稿は、原則として受け付けない。

投稿原稿について

投稿された原稿は、刊行会により委任されたものが閲読し、掲載の可否を決定する。閲読期間は約1週間とする。原稿は必要に応じて加筆修正が求められることがあり、その場合は5日以内で行う。校正は執筆者の責任において2回までとする。構成に際して原文の変更または追加は原則として認めない。

紀要冊子と抜き刷りについて

掲載された原稿の執筆者には、冊子を3部提供する。抜き刷りについては30部までを限度に、執筆者の希望により提供する。

公開について

紀要の全てまたは一部を本学学術機関リポジトリにおいて公開するものとし、「京都ノートルダム女子大学学術機関リポジトリ運用規定」に従い、手続きを行うものとする。

著作権および研究倫理について

1. 使用された図表のうち、著作権が発生するものに関しては、著作者の責任において手続きを行うものとする。
2. 掲載原稿の著作権については、京都ノートルダム女子大学に帰属する。ただし、執筆者自身を使用する場合はその限りではない。
3. 掲載原稿の研究倫理については、京都ノートルダム女子大学研究倫理規定に準ずるものとする。

こども教育研究第10号

2024年3月25日 印刷

2024年3月29日 発行

発行者 京都ノートルダム女子大学 「こども教育研究」刊行会

〒606-0847 京都府京都市左京区下鴨南野々神町1

TEL (075) 781-1173

印刷所 (株)田中プリント

TEL (075) 343-0006

FAX (075) 341-4476
